



メーデーと甘えて鳴くヤギは、子どもたちに大人気でした。PTAの好意で家畜小屋ができ、ニワトリ、十姉妹、セキセイインコ、ウサギを飼いましたが、一夜にして大に荒らされ、子どもたちは大変悲しました。その後、新たにニワトリを4羽飼い、毎日新しい卵を産むようになりました。

S28
動物の飼育



周辺の風景



S19 新伊丹駅

終戦後、新伊丹の多くの邸宅は進駐軍に接收されており、アメリカ人将校や、その家族が住んでいました。

一面、田畑で建物がほとんどなく、武庫川まで見渡すことができました。近くの金岡川にはメダカやザリガニが沢山いました。のちに、通称「田村池」を埋め立てて婦人児童センターが建ちました。

S29 五合橋線



学校の周り

食糧難で辺りは芋畑が多く、先生方も運動場の隅、今の体育館のあたりを耕して、さつま芋を作って自給自足していました。



S27 一面が田畑の学校の前で写生

マンモス校に



S34 朝礼の様子



S47 鉄筋校舎新設中

S25 幼稚園、小学校、計1600余人が26教室でまかなえなくなり、市高の一部と若菱の講堂を間借りした。各自、椅子と机を行進のようになって運んだ。

S26 4~12月、児童の増加でやむなく3年生までを二部制にし、一つの教室を午前・午後に分けて別のクラスが使った。1クラスは50~55人程!!

S41 児童数が2500人を超える

S42 笹原小学校が新設され、分離

S44 有岡小学校が新設され、植松地区児童が転校

S49 鈴原小学校が新設され、4年生以下の児童が転校



昭和39年から新校舎建築がはじまり、48年に完成しました。また、44年にはプール、45年に体育館が新設されました。

戦後すぐに新設された南小学校は、新しい空気に満ちており、保護者も地域も先生も一丸となって学校を支えました。そのような中、昭和25年に阪神間で初の特別支援学級が開設されました。PTAも設備の援助だけでなく、活発に活動した姿が今日の南小に受け継がれています。